



復興庁

Reconstruction Agency

新たなステージ 復興・創生へ

記者発表資料

平成 29 年 6 月 29 日

復興庁宮城復興局

インバウンド誘客促進のため観光復興の提案を採択 (平成 29 年度石巻圏インバウンド対応観光資源磨き上げ事業)

- 東日本大震災により大きな影響を受けた東北の観光業も、平成 28 年の東北の外国人宿泊客数が震災前の水準を上回るなど観光復興は着実に進展しているところです。
- しかしながら、被害が特に大きかった宮城県沿岸部においては、外国人旅行者の受入れ体制が不十分なところが多く、底上げを図る必要があります。
- 本事業において、石巻圏（石巻市、東松島市及び女川町）の観光資源の磨き上げとガイド人材の育成を行うことにより、インバウンド対応可能な地域資源の増加を図ります。

今回、平成 29 年 5 月 31 日から平成 29 年 6 月 21 日までの期間で本事業に係る提案の公募を行いました。

応募提案について、審査委員会において厳正な審査を行った結果、下記の提案を選定いたしましたので、お知らせいたします。（詳細については別紙参照）

平成 29 年度石巻圏インバウンド対応観光資源磨き上げ事業

問合せ先：

復興庁宮城復興局復興特区・観光班

大部、木内

電話番号 022-266-2166

平成 29 年度石巻圏インバウンド対応観光資源磨き上げ事業選定案件

提案名：平成 29 年度石巻圏インバウンド対応観光資源磨き上げ事業

事業者：株式会社ジェイアール東日本企画

概要： 石巻圏事業者の既存観光商品について、旅行会社等アドバイザーを招聘し、高いレベルの商品造成を目指し、課題・改善点抽出、ターゲット・コンセプトの検討、再設計、磨き上げ等の総合的な支援を行う。

石巻圏への外国人を含む観光客に対して、質の高い観光サービス、ガイドを提供し、石巻圏の魅力を効果的に伝えることのできる将来の『ランドオペレーター』を育成するべく、観光ガイド候補者に対し、観光・観光サービスに関する基礎知識、コミュニケーションスキル等を身につける研修を行う。